



Mopria の技術で、全ての Android 8.0 Oreo ユーザーのモバイル印刷を簡単に

Mopria の技術が Android 8.0 Oreo に搭載され、直感的なモバイル印刷の提供に貢献

米国、カリフォルニア- 2017 年 8 月 22 日 - 国際的な非営利団体である「Mopria アライアンス ([Mopria® Alliance](#))」はモバイルデバイスからの印刷簡易化を目的に、統一された標準規格の普及に向け活動しています。この度、直感的なモバイル印刷を実現するために、[Android 8.0 Oreo™](#) のシステムに Mopria の基盤となる印刷技術が搭載されました。これは、Android オープンソースプロジェクトを介した Google Android チームと Mopria アライアンスのコラボレーションにより実現しました。

Android 8.0 Oreo には Mopria Print Service の印刷技術が標準搭載されており、素早く、快適にモバイル印刷を行えます。これにより、Android ユーザーは、新規にモバイル印刷サービスをダウンロードすることなく、プリンターを自動的に発見でき、お手持ちのデバイスから 1 億台以上の [Mopria 認証されたプリンター](#) で簡単に印刷できます。

Mopria アライアンス会長の Greg Kuziej は「モバイル印刷は、家でもオフィスでも外出中でも直感的ですぐに利用できるものでなくてはなりません。Mopria の技術と、Google 及び Android オープンソースプロジェクトのコラボレーションにより、Android ユーザーはどこにいてもモバイルデバイスから簡単に印刷できるようになります。」と述べています。

Mopria Print Service を使うことで、Android バージョン 4.4 以上のスマートフォンやタブレット上から認証されたプリンターでの印刷を行えます。Mopria をご利用いただくことで、写真、ウェブページ、文書の印刷をネットワーク経由で簡単に行えます。また、カラーモード、コピー枚数、両面印刷、紙のサイズ、ページ指定、印刷の向きといった印刷設定が可能です。

キヤノン、HP、サムスン電子、ゼロックスが創立メンバーとなり、[Mopria アライアンス](#) を立ち上げてから 4 年。この非営利団体は、世界のプリンタービジネスの 20 社を会員とするまでに成長しました。Mopria アライアンスは創立メンバーに加え、Adobe、コニカミノルタ、Qualcomm、Lexmark、京セラドキュメントソリューションズ、東芝テック、ブラザー、エプソン、富士ゼロックス、NEC、Pantum、リコー、YSoft、シャープ、Dell、Primax の企業で構成されています。

Mopria アライアンスはモバイル印刷を簡単にする取り組みを続ける一方、一般のお客様とビジネスユースのお客様の両者に快適なソリューションを提供することを目標に、クラウドプリント、スキャンの標準化にも注力しております。

世界で販売されている 97% のプリンターがアライアンスメンバーの Mopria 認証済製品となっています。Mopria 認証済みの最新モデルに関しては、下記サイトをご覧ください。<http://mopria.org/certified-products>.

Mopria® アライアンスについて

Mopria アライアンス(Mopria® Alliance) は、世界をリードするソフトウェア企業、エンジニアリング企業や半導体企業で構成された非営利団体であり、あらゆるモバイルデバイスからの印刷を簡素化することを共通のゴールとしています。異なる印刷デバイス・モバイル OS 間でも動作する標準規格の構築とその普及推進活動を行い、

直感的でシンプルなワイヤレスの印刷を提供します。本アライアンスの標準規格を採用することで、ユーザーは、プリンターメーカーを問わずシームレスな印刷が可能になります。さらに、アプリのダウンロードや新しいモバイルデバイスへの設定作業が不要になります。詳細は Mopria ホームページ(<http://www.mopria.org/ja/>)を参照、または [Google Play™](#)から最新の Mopria のアプリをダウンロードしてください。

###

*「Android」「Google Play」は、Google Inc.の商標または登録商標です。